

移動定例会(理事会)

in 蒲刈県民の浜

7月11日(火)、久しぶりの移動定例会を蒲刈県民の浜「輝きの館」にて行いました。

島田副会長より「赤十字の歴史」について発表していただき、大変勉強になりました。そして、蒲刈町古代製塩遺跡復元展示館を見学するにあたり、入館者16万人目ということできず玉割りセレモニーをしていただきました。その後遺跡の説明を受け、塩づくりの体験もしました。

蒲刈女性会、スタッフの皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。有意義な理事会でした。



お知らせ

美しい呉 ふれあいバザー開催!

日時 令和5年10月15日(日)
10:00 ~ 14:00
※小雨決行

場所 さくら公園(境川駐車場跡地 こもれび広場)

内容 赤飯、巻き寿司、コロッケ、焼きそば、ねじりパン
鯛飯、コーヒーなどの食品、バザー用品、花苗等の販売

たくさんの皆様のお越しをお待ちしています。

美しい呉 ふれあいバザー

令和5年
10/15
10時~14時 (日)

堺川駐車場跡地
こもれび広場
『さくら公園』
(小雨決行)

バザー用品の
販売

出店予定

赤飯	花巻	ぶりやん
巻き寿司	鯛飯	コロッケ
焼きそば	コーヒー	cc

主催 呉市女性連合会 呉市赤十字奉仕団
2023.10.15 09:23-25:41 (R0500000000000)

日本赤十字社活動資金(会費)募集 実績報告

赤十字の理念である「人道」に基づき、日本赤十字社が推進する災害救護などの活動は、皆様からお寄せいただく「活動資金(会費)」によって支えられております。呉市赤十字奉仕団においても、毎年市民ひとり一人の温かいご支援と各分団・自治会の皆様のご協力により、毎年多くのご厚意をいただいております。

令和5年度集計額 24,214,338円

市民の皆様の温かいご支援に感謝いたします。心より御礼申し上げます。

★ 編集後記 ★

一事務局より

久しぶりに移動定例会を行うこともでき、いろいろな行事が復活してきております。

今後も女性会・赤十字奉仕団をより一層盛り上げるために頑張っていきます。

令和5年10月発行 発行責任者 佐藤 光子



呉市女性連合会・呉市赤十字奉仕団

輝く
女性

(株)ムクダ産業運輸
代表取締役

広島県高等学校PTA連合会
呉地区連合会長

高橋 理歌

カメレオンのように

私はアメリカの州立大学を卒業後、現地企業で働き、超氷河期と言われた頃に帰国しました。男性同等に働く自信があるならここで腕立て伏せしてみろ、など根性論中心に圧迫面談が流行っていた時でしたが、幸いにも希望していた都内のITメーカーに就職が決まりました。業界特色として男女差はなく、外国人社員も多い環境で、フロントエンジニアとして多くの大手企業を担当させて貰っていました。それから大きな転機があったのは、里帰り出産で呉に戻った時でした。母から家業を継ぐ予定がないなら閉業しようと思うと相談があったのです。自分がこれまで培ってきたキャリアを諦め、家業を継ぐべきかとても悩んだ結果、自然豊かな呉で子育てすることを決断しました。

家業である運送業界はステレオタイプが根強く、女性が極端に少ない業界で、これまで経験したことがない壁に何度もぶつかりました。トラック協会呉支部青年部協議会会長に女性として初めて就任することになり、男性だけの議論の場に

私が入ることで、女性視点のアイデアを共有することができ、多様性を重視する組織を目指す重要性を訴え続けました。それがきっかけになり一昨年、(公)広島県トラック協会に新しい組織として中国地方初の女性部会設立に至り、部会長に就任することになりました。女性や母親視点など多様な意見を活かし、働きやすい環境づくりに注力することで、新たな仕組み作りの創出に繋げることができました。

また、PTA活動においても、専業主婦で成り立っていた従来の運営方法を見直し、男女差のない役割分担を通し、活動が偏らないようにしたことで、現在は男性役員が大活躍をしてくれています。

サラリーマンとして、母として、PTAやライオンズクラブの会長として、経営者として、CoderDojo呉代表として、私は幸運にも様々な役割を経験させて頂きました。その経験の中で、女性が「初」という組織が数多くあったことは社会課題の一つだと思います。子供の頃は★★ちゃん、社会人になると△△さん、結婚すると○○さん、子供が生まれると☆☆ちゃんママ、というように、女性は人生で何度か呼称が変わり、その呼称によって役割が変わり、まるでカメレオンのように呼称と共に自分自身も変化していきます。女性が社会で活躍するためには、男女差を感じることなく、カメレオンのようにその時々の変化を楽しみながら、「こうあるべき」という常識に惑わされず、多様性にあふれた創造的な環境を整えようとする意識が大切だと思います。

令和5年度

呉市女性連合会・呉市赤十字奉仕団総会

令和5年4月15日(土)、日本赤十字社広島県支部 坂井 浩明 様、呉市長 新原 芳明 様をお招きし、新日本造機ホールにて、200人の会員参加により、総会が開催されました。令和4年度事業・決算報告と令和5年度事業計画や予算について審議し、承認されました。



第8回美しい呉 教育フォーラム

前記の総会終了後、「美しい呉 クリーンキャンペーン活動を振り返って」をテーマに、教育フォーラムを開催しました。

清掃活動に参加した中学・高校の生徒たち、新原呉市長、女性会の計8名のパネリストがそれぞれの立場での思いや意見を出し合い、有意義なフォーラムとなりました。

780名以上の異なる世代の方々が協力しあい、共に成し遂げた達成感と満足感を味わい、楽しく活動できたことを喜びとともに、これからもクリーンキャンペーンを継続し、定着させて行くことが大切との思いを新たにしました。

参加者からの意見

- ・ゴミを減らすには?
- ・清掃範囲を広げては?
- ・自分たちで解決できることは?
- ・きれいになったところを維持する対策は?
- ・これからの呉が活性化してほしい



美しい呉クリーンキャンペーン

3月21日(祝)、大和ミュージアム前を中心に、市内4カ所でおおよそ780人が参加し、「美しい呉クリーンキャンペーン」を実施しました。

女性会の会員を初め、呉市公衛協(自治会)、中学校・高校の生徒、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、呉青年会議所、連合広島呉地協、海上自衛隊の方々など、老若男女が多数参加し、今までにない「クリーンキャンペーン」となりました。



全国献血大会に参加して

第59回献血運動推進全国大会が、令和5年7月26日(水)に千葉県の千葉ポートアリーナで開催され、1,500人という多くの参加者が集まりました。大会は第1部式典、第2部アトラクションの2部構成となっていました。

1部は千葉の高校生連のマーチング/バンドの映像から始まり、千葉のPR映像が流れ、主催挨拶や歓迎の言葉と進んでいき、献血功労者の表彰が行われました。また、献血者の体験や献血推進の取組の体験発表が行われ、高校生合唱部の「献血のうた」の合唱でしめくられました。

2部はアトラクションがあり、とても楽しく過ごすことが出来ました。2部の主である千葉県の佐原囃子を千葉の高校の吹奏楽部が演奏しましたが、圧巻の演奏でした。その後は、次回開催県である岐阜県の挨拶で終わりました。

来年度以降も献血の最前線で活動する呉市赤十字奉仕団にとって、地域献血の必要性を再認識でき、とても有意義な大会だと感じました。



地域活動

防災訓練/山田女性会

7月18日(火)、明立小学校で防災訓練が行われました。避難の仕方避難所での過ごし方等を学びながら、山田女性会は3年ぶりに炊き出しをしました。マジックライスという調理で、炊き込みご飯400人分を用意し、参加者の皆様に試食していただきました。

猛暑の中、熱中症を心配しましたが、徐々に皆で汗を流して、和気あいあいと活動でき、充実した一日でした。

